

# 日本中世英語英文学会 第31回全国大会

2015年12月5日(土)・6日(日)

慶應義塾大学 (三田キャンパス)

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

(大会本部：第1校舎1階102教室)

開催校連絡先：松田隆美研究室 03-5427-1193

## 第1日 12月5日(土) 13:45-17:20

### 会長講演 (西校舎1階517教室)

暦、巡礼、corpus mysticum

会長 松田隆美 (慶應義塾大学)

### 研究発表 I (西校舎1階512教室)

1. *The Romaunt of the Rose-A* における動詞 *ginne* の用法について
2. Late OE に見る古英語動詞の形態的統合
3. ラヤモンの『ブルート』における同格表現: 肩書と人名の語順の変遷

岩國智子 (広島大学大学院)  
小倉美知子 (東京女子大学)  
新川清治 (白鷗大学)

### 研究発表 II (西校舎1階513教室)

4. 古英語・中英語における使役・勧誘表現
5. 12世紀写本『ケンブリッジ大学図書館蔵古英語版旧約聖書(七書)』における VS 語順から SV 語順への変化について  
— 11世紀の他の写本を比較して —
6. 存在文の *there* の文法化について

海田皓介 (千葉大学大学院人文社会科学研究科特別研究員)

小林茂之 (聖学院大学)  
藤原保明 (聖徳大学)

### 研究発表 III (西校舎1階516教室)

7. *The Wife of Bath's Prologue* における中世後期の女性とリテラシーの表象
8. 「弁護士の話」の語りにおけるローマとイングランド
9. チョーサーの巡礼の一側面 — 『ボエース』との繋がりから —

濱田里美 (立教大学大学院)  
杉山ゆき (慶應義塾大学大学院)  
本田崇洋 (福島工業高等専門学校)

## 第2日 12月6日(日) 10:00-12:20

### 研究発表IV(西校舎1階512教室)

10. 海の向こうのもう一人の女 — *South English Legendaries* 「聖ミルドレッド伝」に見るミソジニーとゼノフォビア —  
菅野磨美 (PhD Candidate, King's College London)
11. *Lives of Saints* における Ælfric のヴァイキングに対する態度 — English saintsの説話を中心に —  
和田忍 (首都大学東京非常勤講師)
12. OE *gif* の「改宗」 — ゲルマン人の「おもてなし」から神の恵みへ —  
織田哲司 (東京理科大学)

### 研究発表V(西校舎1階513教室)

13. *Ancrene Wisse* 以前の *conscience* 概念: *Catholic Homilies I, II, Blickling Homilies* における vernacular-noun  
井野崎千代子 (大阪産業大学非常勤講師)
14. 14・15世紀における貿易と商業の英語語彙について  
石小軍 (対外経済貿易大学)
15. Metonymy or Meronymy? 同意語的でないワードペアについての再考察  
青木繁博 (新潟青陵大学短期大学部)

### 研究発表VI(西校舎1階516教室)

16. *Pearl* における宝石商の天国への軌跡 — 凡庸な生にこそある希望 —  
渡辺直子 (関東学院大学非常勤講師)
17. 中世ロマンスにおけるエクフラシス — 読まれる女性、絵画化される声 —  
小川真理 (明治大学非常勤講師)
18. Eugène Vinaver の Oxford 時代 — *The Works of Sir Thomas Malory* (1947) 出版への道 —  
高宮利行 (慶應義塾大学名誉教授)

\* 受付は12月5日(土)11:30-16:00、6日(日)9:30-11:30、西校舎1階517教室前で行います。

\* ポスターセッションは12月5日(土)12:00-13:00、6日(日)9:00-10:00、西校舎3階532教室で行います。

## 日本中世英語英文学会 (会長 松田 隆美)

事務局 〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1

慶應義塾大学文学部 徳永聡子研究室内

Tel 045-566-1195

[大会準備委員] 山本伍紀 (委員長) 白井菜穂子 (副委員長) 小池剛史 平山直樹 堀口和久 三浦あゆみ 和治元義博